

市 上 湯 ケアコンプレックス湯上 地域密着型特別養護老人ホーム「たんちよう」 小規模多機能型居宅介護「かわせみ」 施設竣工Ⅱ神事・祝賀会

社会福祉法人 正和会
ケアコンプレックス湯上
地域密着型特別養護老人ホーム「たんちよう」、小規模多機能型居宅介護「かわせみ」が竣工。湯上市天王字棒沼台二四七―四の同施設で、二十日午前十一時から神事、十二時から一時間ほど祝賀会を開いた。

社会福祉法人正和会 理事長 小玉敏央氏があいさつ「本日竣工を迎えるこ

これらの施設は、湯上市が出来る前からの私たちの将来構想であった。すでに私たちは昭和地区において、大規模多機能とも申すべき施設を運営しているが、今回の施設建設では、多床室質な介護を提供できる(四人部屋)にこだわった。国は個室でなければ特養の

新規開設を認めないような流れになってきている。でも私は全てをそのようにするのは時期尚早ではないかと考えており、この地域にあって介護を提供するには、多床室も必要ではないかと考え、秋田県に申請を行い、湯上市の福祉保健部のご理解とご助力を得て、本日の竣工を迎えることができ

た。 私たちは、特養には多床室も必要なのではないかと考えることを情報発信したいと考えており、全てを個室にした場合、その自己負担額は相当な額になるので、自己負担は少なくとも、良質な介護を提供できるのだということを証明しようと考えて、この施設を作り明日開設。お蔭さまで「たんちよう」は既に予約で全ての利用者が決まっている。 この施設の価値を高めるのは、私たちの普段の行動

によるものだとこのことを改めて胸に刻みながら、この地域になくてはならない組織にしていきたく考えている」と述べ、竣工式披露のことがばとしました。 続いて、(株)小野建築研究所(小野泰太郎、代表取締役)、(株)加藤組(加藤義光代表取締役)、むつみ造園土木(株)(佐々木吉和代表取締役)の三社に感謝状を贈呈した。

来賓挨拶は湯上市長石川光男氏、前参議院議員金田勝年氏(秘書がメッセージを朗読)が述べ、福祉のテーマは永遠のもの。地域福祉貢献への隆々の発展を祈念した。 乾杯を医療法人正和会常務理事 小玉雅直氏、中締めを湯上市議会議長 藤原幸作氏がつとめるなど地域に愛される地域密着型サービス施設としての運営に努力することを誓い、期待し

あった。 ◎地域密着型特別養護老人ホーム 入所者がゆったりとした空間で生活され、職員も家族的な雰囲気の中で、寄り添う介護・生活支援できる体制をとっている。また、地域密着型であることから地域に開かれた施設を目指すべく、施設と近隣の人々の双方の交流を深めていくもの。

◎小規模多機能型居宅介護 利用者が可能な限り在宅でも生活を続けることができれば、泊まりサービス、訪問サービス、一人ひとりの状態や家族の介護状況に合わせ、柔軟に組み合わせることによって、二十四時間。三六五日きれめなく介護サービスを提供し、在宅介護生活をサポートする。通いも泊まりも訪問も、なじみの職員が対応するので、安心してサービスを利用できる。

同施設の建物延べ床面積は二二一五・八五㎡。
・たんちようⅡ入所定員二十七名。従来型個室三二室、四人部屋六室。
・かわせみⅡ登録定員二十五名。通所定員十五名、宿泊個室九室、訪問サービス。
問い合わせは湯上市天王字棒沼台二四七―四。TEL 〇一八―八七二―二五二〇。



◆施設竣工祝賀会